

第 99 号

うらそえ市議会だより

平成26年9月1日

発行：議会改革等に関する調査特別委員会
編集：うらそえ市議会だより編集委員会
〒901-2501
沖縄県浦添市安波茶1-1-1
TEL(098)851-5057
FAX(098)877-4826



第3回でたこ子ども議会

第169回 定例会の概要 及び経過

第169回定例会は、6月9日
招集、6月27日閉会の19日間
の会期で開かれました。

初日は、人権擁護委員候補
者の推薦、平成26年度一般会
計・介護保険特別会計の補正
予算、条例議案など計8件の
議案について提案説明があり
ました。

6月13日から始まった一般
質問では、23人の議員が福
祉、教育、西海岸開発など市
政全般に及ぶ行政課題につい
て活発な議論が展開されまし
た。

6月19日からは市長提出議
案の審議に入り、人権擁護委
員候補者の推薦については全
会一致で推薦することに決定
し、教育委員会委員の任命に
ついては賛成多数で同意しま
した。平成26年度一般会計補
正予算は全会一致で原案のと
おり可決し、介護保険特別会
計の補正予算及びその他の議

案については各常任委員会に
付託しました。

27日の最終日は、各委員会

へ付託した議案、陳情につい
て、各委員長からの報告、質
疑・討論、採決を行い、その
結果、議案第31号から第34号
を原案可決、議案第35号を同
意しました。また、陳情2件
を採択、議員提出議案の2件
を原案可決しました。

最後に各常任委員会からの
陳情の閉会中継続審査の申し
出を承認し第169回定例会は閉
会しました。

今回から
一般質問の概要を
掲載しました。

6月定例会審議日程

6月

2日(月) 第169回定例会告示

5日(木) 議会運営委員会

9日(月) 開会

諮問第3号、議案第29号、第35号上程(提案説明)

10日(火) 12日(木) 休会

(議案研究)

12日(木) 議会運営委員会

13日(金) 本会議 一般質問(5人)

16日(月) 本会議 一般質問(5人)

17日(火) 本会議 一般質問(5人)

18日(水) 本会議 一般質問(5人)

19日(木) 本会議 一般質問(3人)

諮問第3号、議案第29号、議案第30号(質疑・表決)

議案第31号、第35号(質疑・所管委員会付託)

20日(金) 常任委員会

(総務・福祉・文教・建設)

24日(火) 議会改革等に関する調査特別委員会

25日(水) 西海岸開発特別委員会

26日(木) 米軍基地関係特別委員会

27日(金) 本会議

議案第31号、第35号(委員長報告・表決)

陳情上程(委員長報告・表決)

議員提出議案第3号、第4号追加上程(説明聴取・表決)

閉会中継続審査の申し出

開 会

6月定例会の 主な 議案概要

平成26年度一般 会計及び特別会 計補正予算を可 決

平成26年度浦添市一般会
計補正予算（第1号）は、
既決の歳入歳出予算の総額
にそれぞれ一億四四〇〇万
円を追加し、歳入歳出予算
の総額をそれぞれ四二九億
四二〇〇万円とするもの
で、歳入の主な内容は、再
編交付金及び文化芸術創造
発信事業補助金の国庫支出
金並びに待機児童解消支援
交付金、緊急雇用創出事業

臨時特別補助金及び沖縄振
興特別推進交付金の県支出
金を増額するほか、繰入金
を増額するものです。歳出
の主な内容は、待機児童解
消支援交付金を活用した宮
城ヶ原保育所の改修工事、
再編交付金を活用した内間
小学校区放課後児童クラブ
室建設事業、宮城小学校ス
プリングラー整備事業、公
立幼稚園遊具整備事業、図
書館管理事業、学校給食調
理場管理事業及び沖縄振興
特別推進交付金を活用して
学校教育支援員を7月より
16人増員するために学力底
上げ推進支援事業費を増額
するものであり、採決の結
果、全会一致で原案のとおり可決しました。

また、介護保険特別会計
の補正予算も原案のとおり
可決しました。

教育委員会委員 の任命について

浦添市の教育委員は5人
の委員で構成されていま
す。今回、仲宗根加代子氏
の辞任に伴い、新たに胡宮
なりえ氏を同委員として任
命することについて議会の
同意を求めるものであり、
採決の結果、賛成多数で同
意されました。

浦添市特別職の職員で 常勤のものの給与に関 する条例の一部を改正 する条例

去る3月議会において混
乱を招いたことに伴い、市
民の市政に対する信頼を損
なつたことを重く受けと
め、その責任として市長の
給与を減額して支給するた
め、条例の一部を改正する

条例が提案されました。改
正の内容としては、平成26
年7月1日から同年8月31
日までの2カ月間、市長の
給料の20%を減額するもの
です。採決の結果、全会一
致で原案のとおり可決しま
した。

う ら そ え 市 議 会 だ よ り 編 集 委 員 会 を 設 置

う ら そ え 市 議 会 だ よ り の
内容充実のため、う ら そ え
市議会だより編集委員会を
設置することについて、6
月24日の議会改革等に関す
る調査特別委員会において
協議しました。その結果、
同特別委員会に小委員会と
してう ら そ え 市 議 会 だ よ り
編集委員会を設置すること
を決定し、同特別委員会委
員の中から編集委員6人が
選任されました。

【う ら そ え 市 議 会 だ よ り 編 集 委 員 会 委 員】

委員	長	浦	崎	猛
副委員	長	当	山	利
委員	員	宮	里	和
委員	員	松	下	智
委員	員	護	久	文
委員	員	西	銘	健

第180回及び第181 回臨時会議決結 果

第180回及び第181回浦添市
議会臨時会は、平成26年5
月1日、5月26日にそれぞ
れ招集され、第180回臨時会
では浦添市長より副市長の
選任についてほか3件の議
案が提出され、採決の結
果、副市長に野口広行氏を
賛成多数で同意し、ほか3
件の議案を全会一致で可決
しました。

第181回臨時会では浦添市
長より平成26年度浦添市国
民健康保険特別会計補正予
算（第1号）が提出され、
採決の結果、全会一致で原
案のとおり可決しました。
また、議員提出議案第2号
浦添市議会委員会条例の一
部を改正する条例が提出さ
れ、採決の結果、全会一致
で原案のとおり可決しまし
た。委員会条例の改正によ
り、議会運営委員会の委員
の定数が11人から12人へと
変更になりました。



う ら そ え 市 議 会 だ よ り 編 集 委 員 会

一般質問

6月定例会の一般質問につきまして、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録を市立図書館、自治会事務所でご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



比嘉譲治

○西海岸自然海浜保全について

議員 港川自治会より「西海岸自然海浜保全及び活用に関する要請」がなされている。対応を伺う。

市長 第二ステージについては現在進めている現地調査と並行しながら、準備書作成、その後評価書を作成しその結果を踏まえ埋め立て申請を順次行う予定。市としては今後返還される牧港補給地区との一体的計画や北側に残されたイノーを

生かすなど形状規模を示す絵を描く。

議員 西海岸自然海浜は、今後のまちづくり活用を先に考える必要があると思うが市の考えを聞きたい。

企画部長 今後のカーミージー周辺利活用は、この間の地域活動とも整合性を図り、都市部に残る貴重な自然海浜としての価値を毀損せず、自然との共生に配慮して取り組んでいきたい。



又吉 栄

○待機児童対策について

議員 本市の議会において待機児童解消についての一般質問が毎回のようである。そこで本市における待機児童解消対策が今日までにどのように推進されてきたのか。また今後解消に向けてどのように対応していくのかお答え下さい。

市長 今後の解消対策については今年度において第2次でだこ親子プランに基づく既存の施設整備計画によ

る山人の定員増を図っていることはもちろんのこと、6月補正に計上しております。その待機児童解消支援交付金を活用した宮城ヶ原保育所の改修事業による10人の定員増加により、計121人の定員増を予定しております。



松下美智子

○食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応について 入費助成事業導入について

議員 食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応について伺います。

指導部長 食物アレルギーやアナフィラキシー対応研修会（仮称）の開催についても検討してまいりたい。

議員 食物アレルギーそのものを治療する食物経口負荷試験についての講演会の開催を提案したい。
指導部長 実現できるように最大限努力をしたい。

議員 軽度・中度難聴児への補聴器購入費助成事業導入について伺います。

市長 しっかりと財源等も踏まえた上で、もう一度調査をした上での形をとるかとは思いますが、やはりこういった聴覚にある障がい等を持った子供たちが、また新しい未来をしっかりと築いていけるように我々としても早急にこれに対応させていただきたい。



下地秀男

○キャンプ・キンザーの返還について

議員 キャンプ・キンザーの返還について伺う。去る3月議会において先行取得の時期につきましては、実施の時期を検討してまいりたいとの答弁がありまして、具体的な実施の時期について伺う。

市長 キャンプ・キンザー内の土地を返還前に積極的に先行取得することについては、跡地利用推進特措法第十二条において、内閣総

理大臣の特定駐留軍用地の指定を持って可能となるものであり、今年度は速やかにその実施に向けた関係機関等との協議と並行しながら必要な予算措置や基金条例等の準備をしていくことで、平成27年度からの実施に向け利害関係者等の意向等を尊重しながら取り組んでまいりたい。



比嘉克政

○オリオン通り線拡幅整備の進捗状況 ○新規プロ野球球団を浦添市への誘致について

議員 オリオン通りの進捗状況について伺う。

都市建設部長 オリオン通りは都市計画決定後、長きにわたり未整備でした。平成21年度より仲西小に隣接する区間は昨年度で整備完了した。残り区間二工区に分け10年で整備する計画でしたが、早期整備の嘆願書の提出等も鑑みて、事業計画を一つの工区にまとめる手続きを経て平成30年全線

議員 新規プロ野球球団の誘致について伺う。

市長 県民にとつて夢のある話であり、観光客一千万人を目指す意味においても大いに注目すべきと考えます。今後は関係機関と連携し国の支援に関する動向等を注視し沖縄振興の基軸となるよう誘致に時期を失することなく取り組んでいきたい。



浦崎 猛

○市立図書館の広域貸し出しサービスについて

議員 本市の図書館利用カード作成には、市民の方には有効期限無し、市内に在勤・在学者は有効期限1年で年度毎に更新、市外は対象外。市外の方から、浦添市図書館の貸出利用の要望や、逆に市内の方から、他の市の図書館貸出利用をしたので、協定を結んで利用できるような要望がある。図書館広域貸出サービスについて本市の考えを伺う。

文化部長 市立図書館では市内在住・在勤・在学の個人及び事業所等の団体に利用カードを交付し、貸し出しを行っている。平成21年度まで図書館未設置市町村の住民に市外特別貸出をしていた。隣接する市町村全てに図書館サービスが整備され貸し出しを終了。図書館の広域サービスは、近隣市町村の図書館と意見交換しながら、検討したい。



金城泰邦

○発達障がい支援センター（仮称）について

議員 現在、計画策定の段階だが、進捗状況と今後の方向性について伺う。

福祉部長 本市では平成22年度より防衛省の補助事業を活用し、港川地域のカーミージー地区に都市公園と複合施設を計画。その施設内に発達障がい児・者支援センターの設置を予定。当該施設の事業内容については、現在の計画としてまず総合支援窓口、次に乳幼児

健診後の事後教室、次に発達相談、次に発達障がい児の療育、次に研修会を予定。また現時点の人員配置については社会福祉士、臨床心理士、保育士などの専門職を予定。当該施設が発達障がいに関するきめ細かなサービスが提供できるような引き続き関係機関と連携を図り、情報収集を行い進めていきたい。



上江洲徹也

○ニートへの支援の取り組みについて ○市民協働まちづくりの推進について

議員 2010年施行子ども・若者育成支援推進法はどちらが窓口になるか伺う。

指導部長 現在のところ、こども青少年課が窓口。

議員 「ひと・まち・未来が輝く市民協働都市」みんなで作るってこのまち、これを実現、2020年と言わずに、早期実現が松本市長のミッションではないか。大きく期待をするところですが如何か伺う。

市長 市民協働センター設置について、関係部署ともしっかりと議論した上で、恐らく遠くない将来に、必ず上江洲議員が動き出したことを実感できるような形で、おこなえることというふうに考えているので、これからさまざまな情報交換をしながら、共に進めてまいりたいと思います。



當間清春

○不法投棄についてどのような対応がなされているか伺う

議員 不法投棄についてどのような対応がなされているか伺う。

市長 不法投棄については、広報やホームページによる防止PRや、パトロール及び警告看板の設置を行っている。南部保健所や警察等と連携し、監視パトロールを強化していきたい。

議員 沢砥地域に在る、某建設会社の不法投棄に対する立ち入り調査についての進展を問う。

市民部長 農道11号線の某建設会社の産業廃棄物については、保健所の廃棄物監視員と建設会社の代表と立ち合い及び面接をしたところ、土砂に廃棄物が混入している事を認めた。早急に撤去するように指導経過観察中である。今後、県保健所と連携をとり問題解決をしていきたい。



当山勝利

○浦添市の食育推進について

議員 浦添市において生活習慣病が主要死因の上位を占め、65歳未満の死亡割合も非常に高く、生活習慣の改善が喫緊の課題である。市民の健康増進、生活習慣病予防のために食育の推進が必要だが、市の取り組みを伺う。

健康部長 本市では、平成24年度に健康・食育うらそえ21を策定し、それに基づき食育推進に取り組んでいる。

6月10日から18日まで市役所一階ロビーで食育月間パネル展を実施し、19日には保健相談センターにおいて親子の食育教室を開催する。

昨年度より庁内体制の連携強化による効果的な食育活動の実施に向け連絡会を立ち上げた。乳幼児期から高齢期までの栄養や食の課題に対して解決できるよう取り組んでいる。



又吉健太郎

○キャンプ・キンザーの一行を開発していくことについて ○西海岸開発第一ステージの取り扱いについて

議員 キャンプ・キンザーの一行を先行開発し、浦添市の発展に寄与させていくことについて伺う。

企画部長 キャンプ・キンザーの一部先行開発すること、すなわち返還前に基地の一部共同使用していくことは狭隘な地域の本市にとつて有効な手段と考えているので、関係者と協議しながら主体的に取り組んでいく。

議員 西海岸第一ステージに関する経過を伺う。

西海岸開発局長 用地処分

の公募を実施したところ、応募登録には3社あったが、事業提案は1社だった。事業提案書を審査したところ結果的にはこの1社も二次審査の資格要件を満たしていないと決定したので再公募の準備を急ぎたい。事業遅延の理由については調査委員会が現在原因解明に向けて取り組んでいるところ。



仲里邦彦

○観光行政について

議員 観光は好奇心を掻き立て経済効果も大きい本市の着地型観光と修学旅行の誘致、国際観光拠点の考え方を伺う。

市民部長 着地型観光商品の開発では格安航空料金(LCC)と事業連携や修学旅行の平和学習や組踊鑑賞、サンゴ礁植え付け、また国際観光拠点については一括交付金の活用で受け皿づくりを念頭に沖縄観光コンベ

ンションビューローと連携する。旅行会社やメディアの招聘も今後検討したい。

議員 観光情報通信サイトの浦添ナビで10万件の発信もある。浦添市は12世紀から15世紀にかけて王統の発祥地であり慶長の役、今次大戦の戦場であったので、琉球の歴史と平和学習ができる。沖縄国際化ビッグバン事業と連携して誘致して欲しい。



仲里勝憲

○牧港補給地区の危険埋蔵物発見のヒヤリング調査 ○沖縄都市モノレール株主となった浦添市の姿勢

議員 沖縄市サッカー場でベトナム戦争時に使用された可能性のある化学物質入りドラム缶が地中から発見された。牧港補給地区も危険な埋蔵物が存在する可能性がある。立入調査が困難なため、元基地従業員から埋蔵物等の情報のヒヤリング調査を早期に実施していただきたい。

議員 沖縄都市モノレール株の直近決算数値は累積赤字130億円、長期借入金250億円、債務超過60億円。デッドエイクイティスワップや減損会計、減資等で財務強化を考えてほしい。

副市長 本市も株主の立場から中長期経営計画と経営の安定化に取り組んでいく。



宮里弘和

○モノレール整備事業と第四駅周辺整備計画の現状と今後について

議員 モノレール整備事業と第四駅周辺整備計画の現状と今後について伺う。

市長 モノレール延長整備事業は、平成25年6月27日にインフラ外部施行認可後(国土交通大臣より承認)、本格的な事業着手を実施している。第四駅周辺整備計画は、平成31年春のモノレール延長部分開業と、本地区参入事業者のまち開きを目指して、今年度より区

画整理事業部会、まちづくり事業部会、政府支援事業部会を併設し本地区土地利用計画、換地・地代モデル、本地区マスタープランの基本合意を取り付ける予定。その後、本地区都市計画決定を目指す。

平成27年10月頃地権者からの本同意、さらに区画整理組合設立認可予定、平成28年度から一部造成工事を進めていく。



与那原良明

○認知症高齢者への取り組みについて ○市民の健康づくりについて ○浦添市立の有料老人ホームの設置について

議員 浦添市の認知症高齢者への取り組みを伺う。

市長 認知症サポーター講座を開催し25年度末累計5199人のサポーターを養成している。認知症は早期発見早期受診が大切であり、早期にかかわれるような施策を検討している。

議員 浦添市民の健康づくりについて伺う。

教育部長 ウォーキング協会の日々の取り組みと連携努める。



島尻忠明

○公立・法人保育所指導監査について ○沖縄都市モノレールについて

議員 県は公立・法人保育所の指導監査を市町村に権限移譲していくとの事であるが、本市の見解を伺う。

議員 市立の有料老人ホームを設置できないか伺う。

議員 市立の健康づくりの取り組みについて伺う。



伊礼悠記

○自然破壊など税金無駄遣いやめて、待機児童解消、子育て支援、教育、福祉最優先で市民の立場に立った市政を

議員 学校教育支援員、ヘルパーを希望通りの配置を。

指導部長 7月から各学校に一人追加配置。ヘルパーは学校と連携し支援する。

議員 幼稚園の預かり保育の時間延長を求める。

指導部長 拡充の必要性を感じている。継続して調査・研究を行う。

議員 ファミリーサポート事業の強化、拡充を。

福祉部長 ひとり親世帯の

利用料金の補助を行う。

議員 高齢者肺炎球菌ワクチンを公費負担にすること。

健康部長 市の助成4000円に増額する。

議員 認可保育所の増設を基本に待機児童解消を。

福祉部長 今後策定する新たな計画で検討していく。

議員 子ども医療費無料化拡大、窓口払いゼロを。生活困窮者支援を。西海岸開発、軍港建設明確に反対を。



西銘 健

○カジノは言語道断。新軍港建設・埋め立てを中止し、子育て支援、教育、平和・福祉の浦添市を

議員 神森小学校のプールを早急に建て替えること。

教育部長 早期改修の実現に向けて取り組んでいく。

議員 教育の機会均等のため就学援助を拡充すること。

指導部長 支給単価額、認定基準引き上げの実施。添付書類の提出を不要とした。

議員 非正規職員の待遇を抜本的に改善すること。

総務部長 保育士と幼稚園教諭の賃上げ、休暇の創

設。誠意をもって対応する。

議員 西海岸の埋立地が売却できず税金で15億円の負担が危惧される。埋立て中止、カジノは言語道断。集団的自衛権に反対を。乳幼児健診の拡充、中学まで通院費を窓口無料に。不登校児対策、給食無料化と幼稚園での給食実施。つぶれ地補償と市営住宅の増設、勢理客の防災対策と市内危険箇所へ緊急信号機の設置を。



護得久朝文

○浦添市小中学校の性別で分けない混合名簿の導入について
○保護者に対する子どもの支援ガイドブックについて

議員 混合名簿導入の状況について伺う。

指導部長 2014年4月8日付琉球新報の記事では県外の学校での男女混合名簿の導入率平均小学校83%、中学校64%となっております。

現在、浦添市内の小中学校において混合名簿を導入している学校はございません。

議員 本市も早急に是非、取り組んでいただきたい。

指導部長 国や県の動向を

踏まえ導入している他市町村の取り組みも参考にし、学校の実態や必要性を鑑みながら今後検討したい。

議員 沖縄、那覇市では、保護者に対する素晴らしい子ども支援ガイドブックがあるが、浦添市でも必要だと思ふ。

福祉部長 新制度の施行に合わせて子ども子育て支援情報もまとめて掲載してハンドブックができるよう検討



又吉 謙一

○西海岸開発について
○シーサー通りライトアップによる観光資源としての利活用について
○生活道路の整備について

議員 西海岸開発について次年度は港湾計画改訂時期となつていますが、今後の予定、考えを伺う。

西海岸開発局長 今回の第二ステージの一部見直しは、国際観光交流拠点と明確にし長期構想検討委員会で見直し大型クルーズ船バースの整備、一部形状の見直しを9月をめどにしている。

議員 わずか500mの区間に24体の個性的なシーサー

が展示された所は他にない。国立劇場と一体化し観光資源と利活用したら如何。

市民部長 一括交付金の問題、関係部署と協議し前向きに検討する。

建設部長 歩きたくなるような道路、助成モデルになると考えている。

議員 勢理客地内の生活道路整備について。

建設部長 高齢者の為の手摺と危険な階段を整備する。



(仮称) 浦西駅のイメージ図 (案)

教職員定数法改正等による「30人以下学級完全実現」のための意見書

経済格差の拡大などによる就学援助児童の増加、保護者等の多様な教育ニーズ、子供たちの学力格差の拡大など、ますます教育現場では困難な状況があらわれている。

学校現場では個々に応じたきめの細かい指導や、ゆとりをもった授業が求められている。日本の学校の「1学級40人」の定数が国際的に見て異常な多さであり、教育の困難さを増す大きな原因であることは以前から指摘されてきた。

国としては教職員定数改善計画で、8年間で小1～中3まで「35人学級」、小1と小2で「30人学級」の少人数定数を二段階で打ち出し、2011年度から「1年生35人学級」がスタートし、2012年度加配定数で「2年生35人学級」に進んでいる。

さらに地方独自の努力で「少人数学級」の実現が可能なように規制緩和された。それに伴い現在47都道府県で何らかの形態で、「少人数学級」の施策が実施されている。沖縄県においても2001年度から小学校低学年を中心にその改善が図られ、現在は小学校1・2年生において条件が合えば「30人以下学級」、2012年度から3年生において「35人以下学級」、2014年度から中1において「35人以下学級」の適応が行われている。

「教育は未来への先行投資」であり、子供たちへの最善の教育環境を提供する必要がある。そのためにも学校現場における「30人以下学級」の実現は急がれる課題になっている。

よって、本市議会は、教職員定数法等の早期改正により、国の責任で「30人以下学級」の完全実現を強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年6月27日

沖縄県浦添市議会

宛先

内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

「義務教育費国庫負担制度」の堅持・拡充に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る制度として完全に定着しており、現行教育制度の重要な根幹をなしている。

しかしながら、政府は昭和60年度以降、義務教育費国庫負担制度の見直しを行い、これまで旅費、教材費、恩給費、共済費、公務災害補償基金、退職手当及び児童手当等義務教育に係る経費を相次いで一般財源化してきた。

さらに、義務教育における国と地方の役割等についての論議が十分になされないまま、平成17年11月30日の政府・与党合意では義務教育費国庫負担制度を堅持するとしつつも、平成18年度から国の負担割合を2分の1から3分の1へと削減している。

そのような中、今後の予算編成に際して、教職員給与のさらなる一般財源化ばかりか義務教育費国庫負担金全額の一般財源化を推し進めようとするなどの動きもある。

仮に義務教育費国庫負担制度が廃止され、それに合う税源委譲が実現したとしても、島嶼県である沖縄県においては、小規模校が多いことから、都市部に比べ、より多くの教員を配置せざるを得ない状況にあるが、今後はこのような地域及び特殊事情が全く配慮されない事態が危惧される。このような事態になれば、沖縄県のようなもともと零細な地方財政を圧迫するだけでなく、教育予算の削減につながり、ひいては教育水準の低下や地域間の不均衡を生じさせるおそれがある。

よって、本市議会は国に対し、教育の機会均等と教育水準の維持向上のため、地方に新たな負担転嫁を行うことなく、地方の財政力を高めるとともに、義務教育費国庫負担制度が引き続き堅持され、まずは以前の2分の1に復元するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年6月27日

沖縄県浦添市議会

宛先

内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 文部科学大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

傍聴のご案内

市議会の本会議は公開されています。議員がどのような会議を行い、市政がどのように進められているかなど、市議会の実際を知りたい方は、傍聴することができます。

議会の傍聴を希望される方は、どなたでも傍聴できますが、傍聴席（40席）の関係から制限されることがありますので御了承下さい。傍聴する際には、傍聴席入口（議会棟4階）にて受付名簿に住所・氏名等を記載の上、お入り下さい。

尚、団体等多人数（10人以上）による傍聴希望の場合は、事前に議会事務局までご連絡下さい。

傍聴するときには、傍聴規則を守って、静かに傍聴して下さい。

意見書を可決

議員表彰

第169回定例会において議員提出議案第3号 教職員定数法改正等による「30人以下学級完全実現」のための意見書、議員提出議案第4号「義務教育費国庫負担制度」の堅持・拡充に関する意見書が提出され、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

去る5月28日の第90回全国市議会議長会総会において議長4年一般表彰、議員20年特別表彰の賞状の授与があり、6月9日の第169回定例会の開会前に議場で伝達を行いました。

☆議長4年一般表彰☆
下地 惠典議員

☆議員20年特別表彰☆
又吉 正信議員

第169回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成26年6月定例会)

事 件 番 号	事 件 名	議決結果
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について (松田 進)	適 任
議案第29号	教育委員会委員の任命について (胡宮 なりえ)	同 意
議案第30号	平成26年度浦添市一般会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第31号	平成26年度浦添市介護保険特別会計補正 予算 (第1号)	原案可決
議案第32号	浦添市特別職の職員で常勤のものの給与に 関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第33号	浦添市火災予防条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第34号	浦添市青少年問題協議会設置条例の一部を 改正する条例	原案可決
議案第35号	沖縄都市モノレールインフラ部整備事業に 係る委託契約の締結について	同 意
議員提出 議案第3号	教職員定数法改正等による「30人以下学級 完全実現」のための意見書	原案可決
議員提出 議案第4号	「義務教育費国庫負担制度」の堅持・拡充に 関する意見書	原案可決
平成25年 陳情第11号	「30人以下学級早期完全実現」のための意見 書採択を求める陳情	採 択
平成25年 陳情第12号	「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1復 元」のための意見書採択を求める陳情	採 択

第180回浦添市議会臨時会議決結果一覧

(平成26年5月1日)

事 件 番 号	事 件 名	議決結果
議案第24号	副市長の選任について (野口 広行)	同 意
議案第25号	固定資産評価員の選任について (宇根 聡)	同 意
議案第26号	専決処分の承認を求めることについて (浦 添市市税条例の一部を改正する条例)	承 認
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて (浦 添市国民健康保険税条例の一部を改正する 条例)	承 認

第181回浦添市議会臨時会議決結果一覧

(平成26年5月26日)

事 件 番 号	事 件 名	議決結果
議案第28号	平成26年度浦添市国民健康保険特別会計 補正予算 (第1号)	原案可決
議員提出 議案第2号	浦添市議会委員会条例の一部を改正する条 例	原案可決

議会のテレビ放送

定例会 (2月または3月・6月・9月・12月に開催) 本
会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワ
ーク (OCN) のテレビで収録放送を行っております。

放送時間: 本会議開催日、午後6時から収録放送終了まで
放送チャンネル: 地デジ112ch (OCNチャンネル2)

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームペ
ージで公開する会期日程をご参照ください。

議 会 日 誌	
26日 18日 15日 14日 12日 11日 建設委員会 うらそえ市議会だより編集委員会 第3回でこ子ども議会 うらそえ市議会だより編集委員会 議会改革等に関する調査特別委員会 福祉委員会	28日 23日 2日 文教委員会行財政視察く4日 (福岡県 筑前町、福岡市) 議会改革等に関する調査特別委員会 うらそえ市議会だより編集委員会
27日 26日 25日 24日 20日 18日 総務・福祉・文教・建設委員会 議会改革等に関する調査特別委員会 うらそえ市議会だより編集委員会 西海岸開発特別委員会 米軍基地関係特別委員会 うらそえ市議会だより編集委員会	13日 12日 9日 5日 2日 第169回定例会告示 議会運営委員会 第169回定例会く6月27日まで 議会運営委員会 一般質問く6月19日まで 議会運営委員会
28日 26日 22日 21日 20日 19日 14日 1日 第180回臨時会 建設委員会行財政視察く16日 (宮城県 多賀城市、岩手県盛岡市) 第181回臨時会告示 議会運営委員会 総務委員会行財政視察く23日 (埼玉県 草加市、東京都北区) 文教委員会 議会改革等に関する調査特別委会 中部市議会議長会定期総会 (うるま市) 第181回臨時会 全国市議会議長会 (東京都)	《5月》 《6月》 《7月》 《8月》